



■八月行事日程

一日～七日

聖天秘供(聖天堂)

九日、二十一日

弁天様御縁日

八日

仏舍利詣り(仏舍利塔)

十八日

御詠歌勉強会(十時山麓不動院)

二十一日

飯縄様御縁日

神徳報謝百味飲食供

(九時大本堂)

二十二日

月例写経会

(十三時山麓不動院)

二十八日

奥之院開扉供養

(十時奥之院)

三十日

高尾山とんとんむかし

「語り部の会」

(十二時半山麓不動院)

◎飯綱山火まつりの御案内

御案内

八月十日(日) 信州飯綱山麓大座法師池周辺にて、飯綱山火まつりが挙げられます。

夕方より、柴燈護摩供が厳修されますので、お知らせいたします。

(問い合わせ)

飯綱高原観光協会

TEL 〇二六―二三九―三二八五

毎日の
お護摩奉修時間

(4月15日～10月31日まで)

午前 5 時 30 分

〃 9 時 30 分

〃 11 時 00 分

午後 0 時 30 分

〃 2 時 00 分

〃 3 時 30 分

ご講中・団体等御相談下さい。

高尾山

四季の草花

88

ワニグチソウ 鱧口草

ユリ科・ナルコユリ属 (アマドコロ属)



この野草の形が、鱧口わにぐちを連想させる事から名前があります。鱧口とは、神社仏閣の正面に吊り下がっている銅、鉄製の円形状の鳴り物具で、下から見ると鱧のように大きな口が開いていることから、鱧口の名前が付けられています。

花は葉腋から下垂する花柄の先に、傘のような苞が付く、その内側に二ヶの筒状で淡緑色の花が包まれるように咲きます。

花も葉も緑色なので、周囲の草に囲まれて生えていると見つけ難い花の一種です。花の形がホウチャクソウに似ています。

高尾山系では、もみじ台下から一丁平へ向かう右の道に入った地点等で見られます。

(撮影・文中村 毅人)

◎高尾山夏期講座の お知らせ

日時 七月二十六日(日)

午後一時より

会場 高尾山薬王院

大本坊有喜閣大広間

(入場無料)

演題 「供養とは何か」

講師 金岡 秀郎 先生

(八王子市妙薬寺住職、国際教養大学特任教授)

高尾山報助成金

御志納のお願い

当山では、大護摩修行や星祭り、御奉納等により御縁を結ばれた御信徒様に、高尾山報を送っております。

引き続きのご愛読されますよう、皆様方の助成金御志納をお願い申し上げます。

高尾山薬王院ホームページ
<http://www.takaosan.or.jp>

発行所 東京都八王子市高尾町2177
大 本 山
高尾山薬王院
郵便番号 193-8686
電話(042)-661-1115(代)
FAX(042)-664-1199
発行人 菅 谷 秀 文 芳
編集人 渡 谷 秀 芳
印刷 ヒラツカ印刷社
毎月1回1日発行
1部50円